

夢や希望を持ち、めあてに向かってねばり強く学び続ける子

古道

元気・本気・根気

チーム古道・オール都路

【第14号】

平成28年10月21日(金)発行 文責 校長 平塚 裕二

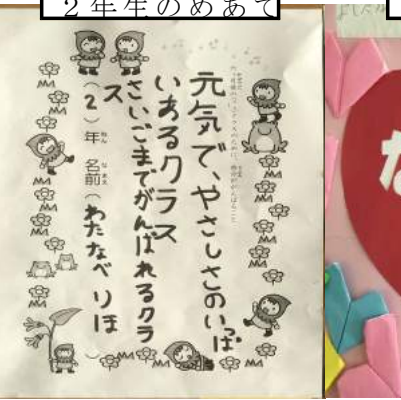
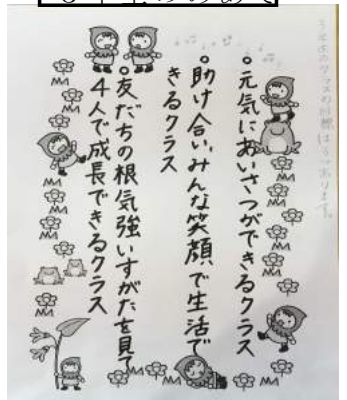
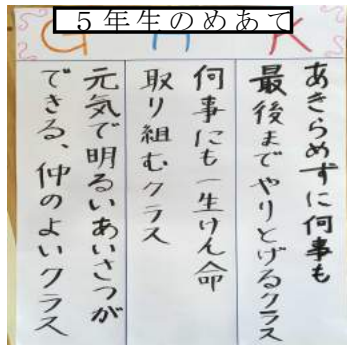
後期始業式

11日に後期の始業式を実施いたしました。

式では、全校児童がそれぞれの後期のめあてを発表し合いました。

出来れば全児童のめあてをご紹介したいのですが、紙面の関係上全学級の

後期の「めあて」をご紹介いたします。



○個人のめあて発表では、

「計算で指を使わずにできるようにしたい」「体をきたえたい」

「自分から進んで行動する」「相手のいいところを見つける」

「自分から積極的にあいさつする」「下級生のお手本になる」

などが、全校生の前で発表されました。



特に、高学年ほど「あいさつを進んでできるようにしたい」といった内容が多かったようです。

「挨拶（あいさつ）」の語源は、禅の用語である「一挨拶（いちあいいちさつ）」にあると言われてい
ます。相手に気を向け、また向けさせて心を測り心を通わせる手段である「挨拶」は人間関係の潤滑油
みたいなもので人と人とのコミュニケーションを図る上ではなくてはならないものだと思います。特に日
本のあいさつは、まず相手の存在を認め大切にしようとするところから発している文化であり（「おは
ようございます」が「早くから起きてご立派、ご苦労様でございます」の略であるように）、日本人は昔から道行く人
には誰にでも、見知らぬ人にでもあいさつをするといった習慣が常識的に行われてきた民族だと思
います。あいさつができない者は一人前とはみなされない日本固有の「あいさつの文化」を、今後の後進
に伝えていくためにも、上級生が下級生のお手本になるあいさつができるよう期待しています。

合同修学旅行・合同遠足

12日には、岩井沢小学校のお友達と一緒に6年生は会津若松方面へ修学旅行に、1年生～5年生は二本松・郡山方面に遠足に行きました。

1年生～5年生は午前中はそれぞれの目的地に行き、お昼からカルチャーパークに集合し、色々な乗り物を楽しみました。

＜午前中の主な見学・活動場所＞

- ・1年生；郡山ふれあい科学館
- ・2年生；船引駅から電車で郡山駅へ
- ・3年生；マルカリんご園
- ・4年生；田村警察署、郡山消防署
- ・5年生；KFB（福島放送局）



修学旅行の6年生は、班ごとに見学のコースを計画し、鶴ヶ城見学後班別行動となりました。昼食の場所から、バスに乗ってどこで降りるかまで班のメンバーで話し合いながら計画したものの、実際は計画通りに行動できなかったこともありましたが、しかし、地図や時計などを見ながら無事集合場所までたどり着いたのはさすがです。「自分たちで旅をつくる」といういい経験を積むことも出来ました。

栄光を讀えて

16日には「第35回田村富士ロードレース大会」が開催されました。古道小からも9人が参加し、素晴らしい走りを見せました。特に、4年生の高橋河和さんは堂々の走りで見事優勝しました。

＜第35回田村富士ロードレース大会入賞者（2Km）＞

- 優勝（4年女子）高橋河和
- 第4位（4年男子）管野祐希（6年男子）吉田陽平
- 第5位（4年男子）吉田脩平

＜田村地区小学校書写コンクール＞

準特選 6年吉田実里 吉田陽平 宗像望美 高橋公太

＜平成28年度防火標語コンクール＞

優良賞…6年本間蓮 玖斗 3年渡辺蒼空



○スポ少の活躍

- 須賀川牡丹杯準優勝（10/15 ソフトスポ少）
- 都路グリーンパーク杯3位（10/2 バレースポ少）
- 田村市カブトムシ杯3位（10/10 バレースポ少）